

# REINANZAKA SCOUT CLUB



2011年  
3月25日号

発行：霊南坂スカウトクラブ／日本基督教団霊南坂教会内  
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-14-3 電話：03-3583-0403  
ホームページ <http://reinzaka-sc.cocolog-nifty.com/>  
<http://reinzaka-sc.o.o7.jp/>

No.40

## 4団で活動できることを心から感謝しつつ

GSリーダー 光野実江



パーサカートにブラウニーの妖精のマークがついた帽子の制服を着た最後の年代です。

私の住む赤坂には子供が少なく同い年の友達ですら数人しか居ませんでした。そこで両親は家庭や学校生活だけでは経験できないことをさせたい、また学校以外の友達を増やすためにもガールスカウトへ私を入れました。

集会では学校の違う同い年の仲間が沢山いるので、彼女たちとおしゃべりしたり、知らない歌を習ったりするのがとても嬉しかったし楽しかったのを覚えています。当時のブラウニーは、山の精、森の精、花の精、水の精、田畑の精と5つのパトロールがあり、それぞれ4人から5人いました。教会の3階にはいつもブラウニーだけで大きな円ができ、「同年代の友達がこんなにいるんだ！」とびっくりしました。みんなでシッターポンを作ったり、ハンドブック（現在のバッチブック）を見ながら喋々結びを習ったり。おやつは毎週持ち回りでブラウニーの保護者が全員

私が入団した時は、ちょうど制服がブルーに切り替わる直前でエンジ色のジャン

分のおやつを用意してくださっていました。家庭によって内容も、またラッピングも違って、いつもドキドキ、ワクワクしておやつの時間を楽しみに待っていました。

スカウト活動では、普通の学校生活では学べない技術、キャンプ技術やさまざまな歌、人として、女性としての振る舞いを教えてもらいました。そして精神面では、単純に『あの人はこういう人なんだ』と自分なりに個人を解釈できるようになりました。人は誰でも、良い面と悪い面が必ずあります。人の嫌な部分だけを見て、その人を判断し関係を切るというのは簡単なことですが、社会ではそうはいきません。いかに個人を理解し、その人たちと一つのことを成し遂げるか。小さい頃からのパトロール活動でそれを学び、気付けたことは、私の人生にとって大きくプラスになりました。学校の友達とは違い、スカウト経験者でないと解からない大事な仲間です。キャンプの話などをするとすぐに盛り上がり、あっという間に時間が経ってしまうほど思い出は尽きません。

そんな私もリーダーとなり、また後輩を育成する立場にもなって、先輩リーダー達に教えてもらったことをきちんと伝えられているだろうか、スカウト達は活動を楽しんでいるだろうか、と試行錯誤しながらや

*Leadership through personal touch is the keynote to our success in the Movement.*

B-P's Outlook



ベーデン・パウエル卿の言葉

スカウト運動を成功させる鍵は、人間的なふれあいによるリーダーシップの育成である

っています。でもそこにはスカウト経験のある、古谷団委員長をはじめ、矢島副団委員長、梅澤元団委員長、矢澤リーダー（私たちは『〇〇リーダーのお母さんリーダー』＝『母リーダー連合』、略して『母連（ははれん）』と呼んでいます）が、いつも私たちを見守り、サポートしてくださっているの、何とか務めさせてもらっています。

4団だからこその幅広いネットワークとスカウトクラブは現役をサポートしつつ、ご自分達もいろいろな活動を『現役には負けじ！』とされています。スカウト活動に年齢は関係ないことを証明されています。

他団ではなく、4団に繋がり活動できることを心から感謝しつつ、今後もスカウト活動を通して、後輩リーダー、スカウト達が沢山の学びと気付きをしていって欲しいと願っています。

# 2011年度・霊南坂スカウトクラブ総会報告

2011年2月20日(日)スカウトサンデーの午後、スカウトクラブ提供のエンターテイメントの後、続いて1階ホールにおいて2011年度総会を下記の通り開催しました。

司会 倉持雅人 会長挨拶 小崎忠雄、

議案 2010年事業報告 田中新二、 2010年決算報告 大槻敬太郎、 監査報告 日下部英一、  
2011年事業計画案 田中新二、 2011年予算案 大槻敬太郎、

上記議案について全会一致で承認されました。

続いて懇談の席上、杉原BS団委員長、古谷GS団委員長から現団の状況報告がありました。

## 2011年事業報告

2010年度は役員会に若手が加わり「リーダーがすぐに役立つ講習会—手遊び・ゲーム」「キャンプサイト見学バスピクニック」「救急法講習会」など活発な活動を行うことができました。ホームページの随時更新により海外に住む会員からも喜ばれてアクセスがあり、クラブ会報の配布と共に登録会員の増加に寄与しました。

## 2011年度事業計画

- 1月15日 スカウト合同 「餅つき大会」
- 2月20日 スカウトサンデー礼拝・「ストリングラフィー」コンサート・スカウトクラブ総会
- 3月25日 クラブ会報 NO. 40発行
- 6月25日 スカウト、リーダー対象の安全対策講習会(渡辺誠OB)
- 8月 ボーイ・ガールスカウト 各団キャンプ
- 9月10日 ボーイ・ガールスカウト合同キャンプファイヤー
- 10月8・9日 港区民祭り
- 22日 教会バザー
- 15日 クラブ会報 NO. 41発行
- 12月11日 スカウト合同クリスマス

## 2010年度決算報告

霊南坂スカウトクラブ 2010年度決算報告  
(2010年1月1日～2010年12月31日)

収入の部		単位:円	
科目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	836,857	836,857	
年会費	330,000	351,000	3,000×117
入会金	10,000	4,000	1,000×4
賛助金・寄付金	70,000	74,600	
広聴収入	18,000	0	
雑収入	30,000	23,367	バザー売上、BSP遺利集計上債
受取利息	600	220	
(今年度収入)	(458,500)	(453,177)	
合計	1,295,357	1,295,034	

支出の部		単位:円	
科目	予算額	決算額	備考
教会感謝金	30,000	30,000	
経費	360,000	410,699	
(事業費内訳)	(45,000)	(52,214)	スカウトサンデー
	(65,000)	(60,450)	会報印刷費
	(20,000)	(20,000)	スカウト研修会補助金
	(100,000)	(100,690)	現役スカウト支援
	(30,000)	(9,420)	健全法講習会
	(100,000)	(22,118)	すぐに役立つ講習会
		(4,500)	日本ジャンボリー見学取材
		(141,367)	キャンプ場見学ツアー
通信費	170,000	93,210	研究会内・会報関連料
事務費	10,000	23,664	
会議費	30,000	24,109	
雑費	20,000	5,000	松原先生後援
雑費	10,000	3,490	
合計	630,000	689,672	
次年度繰越金	665,357	700,462	
合計	1,295,357	1,295,034	

次年度繰越金内訳 現金 55,744円 郵便貯金 372,818円 郵便振替 291,900円  
上記の通りご報告申し上げます。

スカウトクラブ基金
昨年末残金 642,839円
受取利息 255円
収支差引 2,000円
今年末残金 645,092円

会計監査の結果速報に依頼されていることを認めます。

2011年2月20日

霊南坂スカウトクラブ 会長 小崎忠雄  
会計 小林孝江  
大槻敬太郎  
渡辺きよみ

会計監査 日下部英一  
監 査 小崎忠雄

## 2011年度予算案

霊南坂スカウトクラブ2011年度予算(案)  
2011年1月1日～2011年12月31日

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	700,462		教会感謝金	30,000	
年会費	330,000	3,000×110口	事業費	295,000	
入会金	10,000	1,000×10口	(事業費内訳)	45,000	スカウトサンデー
賛助金・寄付金	60,000			60,000	会報印刷費
広告収入	18,000	6,000×3件		100,000	現役スカウト支援
雑収入	25,000	バザー一売上		20,000	BSP研修会補助
受取利息	300	郵便貯金利息		20,000	救急法講習会
				50,000	新しい事業
			通信費	100,000	総会通知、会報発送
			事務費	25,000	
			会議費	25,000	
			雑費	10,000	
			雑費	5,000	
			支出合計	490,000	
(今年度収入)	443,300		次年度繰越金	653,762	
合計	1,143,762		合計	1,143,762	

上記の通り2011年度予算(案)をご提案申し上げます。

2011年2月20日

会長 小崎忠雄  
会計 小林孝江  
大槻敬太郎  
渡辺きよみ

スカウト基金現在高 645,092円

### 総会出席者(敬称略)

小崎忠雄、杉原正、古谷久代、朱村宏、浅田きよみ、五十嵐洋子、白井純一、大槻敬一郎、日下部英一、倉持雅人、小林孝江、小田島典子、西郷崇子、澤田明秀、田中新二、塚田洋子、戸田健次郎、西谷芳美、檜垣君子、真木壮一郎、矢澤宏子、柳健一、渡辺誠、以上23名



昨年の七月に開催されたボーイスカウトのカブ隊キャンプに参加いたしました。

自然豊かなところで、山中の小川を長靴をはいて、源流を目指して歩く体験や飯ごうで炊事をして食事を作ったり、子供たちと共に楽しく過ごしました。そしてこの素晴らしいスカウト運動を始めたベーデン・パウエルのことを考えました。彼は山や川や湖の近くで育ち、キャンプ等の様々な経験をしたわけですから。その経験がとても良かったので、自分と同じ体験を多くの人にしてもらいたいと思って、スカウト運動を始めたわけです。

ベーデン・パウエルさんのメッセー

ジは「幸せを得る本当の道は、他の人に幸せを分け与えることにある。この世の中を、君が受け継いだ時より、少しでも良くするように努力し、後の人に残す事ができるように、そのために“そなえよつねに”を忘れずに」とあります。

さて、フィリポさんは、お友だちのナタナエルさんに走りよって、「ナタナエルくん、僕はナザレ村のイエスさまが神さまの子だと、わかったよ」と言いました。するとナタナエルくんは「何を云っているんだ。ナザレの村なんか神の子が生まれるものか」と言いました。それでもフィリポさんは、「来て、見なさい」とナタナエルさんを無理矢理イエス様のところに連れて行きました。ナタナエルさんもイエスさまに会って、よくイエスさまのすることや言われるのを見てみると、イエスさまが神の子だとよ

くわかりました。

けれどもイエスさまをよく見ようとしなかった人は、誰もイエスさまを信じる事ができませんでした。

今ではイエスさまは神さまのところへ帰られたので、誰も見ることはできません。

けれどもイエスさまのことが書いてある聖書をよく読んでみると、今でもやっぱりイエスさまが神さまの子どもだとよくわかるのです。みんなもこの聖書をよく読んで、イエスさまを神さまの子どもだとよく信じるようになって欲しいと思います。

そしてお友だちにも「来て、見なさい」と教会に誘って、共にイエスさまを信じて今週の歩みを始めましょう。

## 愛 餐 会

GS リーダー鈴木充代

スカウトサンデー礼拝のあと、3階ホールでスカウトと教会員が共に愛餐会を持ちました。

愛餐会は、教会において、主の晩餐を覚え、愛と親睦の証しとして兄弟愛・友情を育み分かちあう会食です。

たまたま参加されたテノール歌手の新垣勉さんが、教会員・飯靖子さんのピアノ伴奏に合わせて、「ガリラヤの風薫る丘で」を点字の楽譜を読みながら歌っていただきました。急な依頼にもかかわらず、素晴らしい歌声を聴かせてくださり、スカウトも教会員もじっと聞き入り、ビックリ！ミニコンサートの愛餐会となりました。



## スカウトクラブから珍しい「ストリングラフィ」コンサートをプレゼント



### ストリングラフィの音楽会 GS リーダー鈴木充代

ストロングラフィは、絹糸と紙コップだけを120本も使った不思議な音色を生み出す楽器です。その音色はハーブ、バイオリン、ビオラ、コントラバスのような弦楽器の音はもちろん、鳥の声や木のざわめく様子から太鼓の音、お化けが出そうな音までいろんな音を出す事ができるのです。また、何百年も前に作られたバイオリンのほうが良い音を奏でると同じように、新しい紙コップよりも10年も使い続けた紙コップの方がいい音がでるとの話にも、私はとても驚かされました。

私も会場にいる全ての人も、はじめて聴いたこの音色に引き込まれ、感動し、音のもつ豊かな時を味わい本当に楽しんだと思います。

とても素敵な音楽会をありがとうございました。

### 「ストリングラフィ」 ボーイ隊 川上尚記

ぼくたちが礼拝堂に入ると、中にはすごくいっぱい糸が張られていてびっくりしました。「糸電話」を使う楽器とは聞いていましたが、張られた糸の長さに驚きました。そして、何よりもその音がすごかった。すごかったというよりきれいだったというべきだ。まるでヴァイオリンのように繊細な音だった。

### ストリングラフィを聞いて ボーイ隊 矢野智大

まさか紙コップからあのような面白い音が出てくるとは思いませんでした。半信半疑でよく聞いているとやはりストリングラフィから出ていたので、このような音を出す楽器があるとは驚きました。初めてみる楽器で、世界で一つだけしか存在しない楽器を演奏してくれた水嶋さんが発明されたことにも驚きました。絹糸と紙コップとマツヤニで本当にあの音が出るのか、今度家でも作ってみたいと思います。

貴重な体験ができて良かったです。

ストリングラフィ「Stringraphy」は1992年、作曲家の水嶋一江さんによって考案されたオリジナル楽器とその演奏スタイルの総称であり、水嶋さんによってネーミングされました。糸電話の原理を応用して、絹糸の両端に紙コップを取りつけたとてもシンプルなものです。

演奏者が手で擦ったりはじいたりして音を出して、演奏します。ピンと張られた絹糸は、一本ずつドレミファソラシドに調弦されています。1セット15本～22本で、ソプラノ、アルト、ベースの3セットが基本になっています。

礼拝堂全体が巨大な弦楽器のようになり、楽器の内部で演奏を聴く感じでした。

### ストリングラフィを聞いて シニア(中1) 高木里花子

私は紙コップは『水を飲む』ことだけに使うと思っていたので、紙コップを楽器にするという発想はありませんでした。なので、今回の演奏を聞いてとても驚いたし、すごくキレイな音色だったので、感動しました。

私が特に印象に残っていることが一つあります。それは『初めての人でも演奏できる』ということです。技術がある人や、たくさん練習しないとできないと思っていたので、「初めてやる。」と言っていたボーイスカウトの子が演奏した時はとてもビックリしました。

知っている曲もたくさんあり、とても楽しかったので、また機会があれば来て演奏してほしいです。



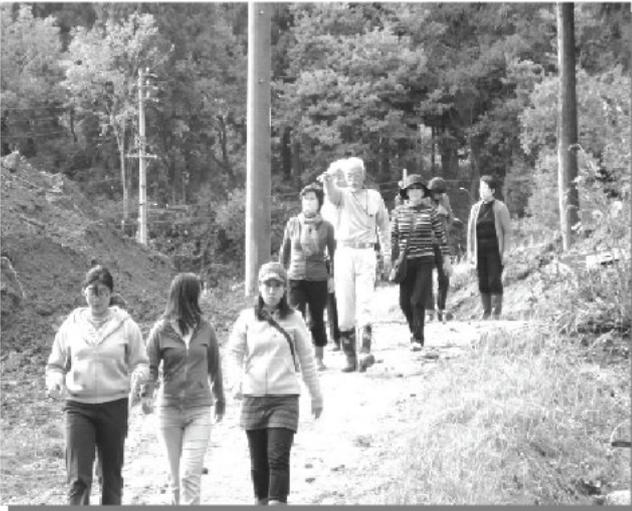
### コップの大えんそう ブラウニー 佐野萌

紙コップのえんそうがすごかったです。ひいてもらった中で一番楽しかった曲は、「にんたまらん太郎 ゆうき100%」です。理由は、知っている曲の中でよく見ているアニメだったからです。あのコップにまほうがかかっているようでした。でもあんなに紙コップを使っていたら、とてもひょうがかかったと思いました。紙コップの曲をおぼえるのがとても大変だったと思います。100こ以上使ってひくのは本当にむずかしいと思います。もちろんこんな物で音が出るとは思いませんでした。また今度えんそうしてください。

## 秋の信濃路にバスピクニック



2010年10月31日、霊南坂スカウトクラブ会員の渡辺誠兄が8年の歳月をかけて建設中の長野県下水内郡栄村のキャンプサイトにバスをチャーターして、現役リーダーと共に訪ねました。新潟の美味しいお米と山菜で昼食の後、施設を見学しました。現団ではスカウト経験豊富な渡辺兄の構想による、キャンプサイトでの今後の活動を計画しています。



## BS/GS合同スカウトクリスマス

2010年12月11日霊南坂スカウトによるクリスマス礼拝が行われました。礼拝のあと、BS・GSそれぞれ楽しい集会を行いました



## 恒例のお餅つき

2011年霊南坂スカウト最初の集会は恒例のお餅つきで始まりました。蒸かしたモチ米を、みんなで順番に、お米20キロのお餅をつき「のりもち」「きなこもち」と、温かい「おぞうに」で楽しく頂きました。



セブンスセンス 広告  
82,36×115,75

リレー投稿 ビーバースカウトの思い出  
石井 道子

霊南坂スカウト創立40周年の年に、ビーバースカウトが出来ました。

ビーバー年齢の幼稚園年長・小学校1～2年生の男子は、同年の女の子に比べれば、とても元気がいいです。礼拝堂での礼拝は、じっとして、牧師先生のお話を聞くのも至難の技でした。

お隣のガールスカウトは、お行儀よくしているので、尚更、目立ちます。

隊長をしていたので、御注意を受けた事も思い出されませぬ。

屋外の活動の思い出としては、千葉県船橋市の県民の森「さざんかの家」に一泊した事です。(現在はビーバー隊単独の宿泊は行われていません)

日本連盟コミッショナーの渡辺さんが、船橋にいらした時に声をかけて下さったのです。

都心に住んでいるスカウト達に、近場で自然に触れさせようという活動目的です。

茅葺き屋根の古い民家で、囲炉裏を見つけて、ビーバー達は、「これ、何?」「家の中に、穴が空いてるの? 砂も入っているよ!」と、初めて見る物に興味津々。

「さざんかの家」周辺の地面は土です。

アスファルトしか知らないスカウトは、地面に直接座れない子もいました。

夕飯の準備をしている時、突然の物凄い夕立です。雨が止むと停電してしまいました。

渡辺さんが自家発電を用意するまでの30分程度の時間でしたが、漆黒の闇、本当に真っ暗闇で全く光がなくなりました。

声も出ません。空を見上げて、ほの暗い星の光に感動。

夕飯後は、穴と言っていた囲炉裏で竹串にさしたマッシュマロを焼いて食べました。

実際に貴重な体験が出来、スカウト達の反応も興味深いものでした。

最初のビーバースカウト達は、現在31歳。

立派な? 社会人です。

私はスカウト活動を卒業し、ナースをしながら、「患者学」を学び、教えています。

☆

次ぎのリレー投稿は、ガールスカウト関係者の小野さんにバトンを渡します。

GSリーダー研修会



2月19日の朝の9時～夜の9時まで、ガールスカウト4団のリーダーによるリーダーのための研修会を開きました。

内容はリーダーとしての心構えから、歌やゲームの指導法、キャンプや行事の企画・運営・反省の方法など様々なことを研修しました。

特に今回は、スカウトクラブの渡邊誠さんが企画作成したDVD「軽度発達障害」を見ながら、注意欠陥多動性障害(AD/HD)や公汎生発達障害などの症状とその対応の考え方を学びました。この対応の考え方は、障害児対応のみならず、普段の集会でのスカウトとの接し方やリーダー間のやり取りにも役立つものでした。

毎年、このような研修会を自分たちで開いてきましたが、今年からスカウトクラブの名のものと研修会として開くことによって公認のリーダーポイントも得ることが出来るようになりました。

このように勉強し確認することで、スカウト精神、やくそくとおきての基に活動する4団を代々受け継いでいけるのだと思います。

六本木で味わう沖縄の魅力・古酒と沖縄料理

**島唄楽園**  
SHIMAMUTA PARADISE

\* 今田富士雄・富江の後を継いで道雄・文江兄妹でやっています \*  
ホームページ <http://homepage1.nifty.com/myers/>

六本木店 東京都港区六本木7-14-10 誠志堂ビル4階  
TEL:03-3470-2310 FAX:03-3401-9321

美海店 東京都港区南青山1-15-18 リーラ乃木坂1階  
TEL:03-5771-1303 FAX:03-5771-1303

ランチ11:30~14:30(月~金) 島酒タイム17:00~24:00

♪アンパ・サンパ・ラローナ・メック・メッサ・ポー

ある日突然ラジオから流れてきた歌声に、僕はわが耳を疑った。

僕がパリに住むようになって、38年になる。日本の大学で経済学を修めたが、どうしても作曲家にならなくてパリ音楽院(コンセルヴァトワール)に留学し、そのままこの地に留まり創作活動を続けている。

スカウトの方は霊南坂でカブに入団し、高校の半ばまで熱心に通っていた。

《アンパ・サンパ》は、いつかは覚えていないが、間違えなくスカウト集会で習った歌である。

現に「霊南坂スカウトソングブック 2007」に掲載されている。集会で教わった歌には、この他にも《アチャ・パチャ・ノーチャ》や《クイカイマニマニ》など、意味は全く不明だけれども、楽しい歌が少なくない。言葉の「意味」を超える、音楽というものの素晴らしさである。

さて、故郷を遠く離れ、スカウト活動とも縁のない僕が、いつものように食事を作りながらラジオを聴いていたら、いきなり《アンパ・サンパ》が耳に飛び込んできたのである。

旋律の一部が異なっているものの、間違いなく同じ歌だ。

「なぜあのスカウトソングが!？」と目を丸くした。

放送はフランス人の愛唱歌をめぐる番組だった。「え?あれはフランス語の歌だったの!？」と、いまだブローケン・フレンチで通している僕は無知を恥じたのである。

そこで色々調べてみると・・・《アンパ・サンパ》はフランスの童謡で原曲は16世紀に遡らしい(一説にはルネサンスの大作曲家ラッソー作)。

古謡の常で様々な歌詞が付けられたが、19世紀末に今日のような形に落ち着いたようだ。

正式な題名をフランス語の単語に忠実に表記すると《アン・パサン・パール・ラ・ローヌ》となり「ローヌ地方を通ると」という意味である。ローヌとは、フランス北東部の地方名だ。歌詞は9番までであるが、スカウトソングになっている1番のみを訳すと次のようになる。

♪ローヌ地方を、木靴を履いて通ると  
ローヌ地方を、木靴を履いて通ると  
三人の隊長さんに会う、木靴を履いてコラシヨ  
オー、オッオッオッオッ、木靴を履いて

「コラシヨ」と訳したのは、はっきりした意味のない囃子ことばで、フランス語では「ドンデヌ」だが「スカウトソングブック」では訛って「ボトネン」となっている。歌詞の内容が曖昧なのは童謡にはよくあることで、9番まで通して読むと、この歌の主人公はうら若い乙女であり、ご自慢の木靴を履きローヌ地方を歩いていると、3人の隊長に遭い、「卑しい娘」と呼ばれるので「あら私はそんなに卑しくないのよ、この木靴を見て頂戴。王子様が私を愛してマージョラムの花束を下さったの。私はそれを野原に植えたのよ。もし花が咲けば私は王女様になるの。もしそうでなければ骨折り損ね」と答えるという、要するにどうでもいいような内容であることが分かる。

この歌がフランス人の愛唱歌になったのには、実は歴史的な理由がある。

フランスは1870年にプロイセン(現ドイツ)と戦争をして敗れ、敵と国境を接するローヌ地方とアルザス地方を奪われた。第一次世界大戦で一度取り戻すが、ナチス・ドイツに再び占領され、再度の奪回は第二次大戦の終結を待たねばならなかった。

それ故フランス人がローヌ地方に寄せる想いは熱く、「ローヌ地方」という単語が曲名に入っている歌は、彼らの愛国心を煽り立てたのである。

しかも旋律は「タンタ・タンタ」という行進曲のリズムで出来ているから、この歌は軍歌のカテゴリーにも分類されている。

またこの歌のヒロインは、当然ローヌの乙女と思われるが、15世紀にイギリス軍をフランスから駆逐したジャンヌ・ダルクはまさにローヌの乙女だった。

ではなぜフランス人の愛国心を発揚するこの童謡が、日本のスカウトソングになったのだろうか?その答えは簡単!この歌をフランスのスカウト達が歌うからである。それで我が国に伝わったのだろう。

もとよりフランスの正式なスカウトソングには入っていないが、準じた扱いを受けているようだ。

ほぼ半世紀ぶりに耳にした《アンパ・サンパ》のおかげで、僕は少しボースカウトとの縁が戻った気がしている。

能オペラ《隅田川》  
(フランス政府委  
嘱作)初演舞台。  
全編日本語で歌  
われた。  
撮影:キャロリヌ・  
アブラン



**杉原 正**

いつもいろいろお世話になりありがとうございます。12月15日付けで日本連盟から「先達」の称号を定款に認める”教育及び指導面に特に功績顕著であった者に先達の称号を贈ることが出来る”によっていただきました。浅学非才ですが光栄ですでお受けすることにいたしました。また同時に顧問の委託を受けました。30年余りにわたる役員は昨年4月公益財団法人に移行するにあたり退任しました。

**遠山 兼宏**

昨年「後期」の仲間入りをし、平均まで後4～5年(1500～1800日)、日々routine-workを元気でこなし、光陰矢のごとしを実感しています。実りある総会を祈念しています。

**片岡 孝**

流山第4団VS隊隊長をやっています。当日も現隊集会の為、欠席します。流山第4団スカウトまつりを5月15日(日)に当団スカウトの森にて開催します。リーダーたちの手作りアスレチックやバザーで近隣の子供たちも一緒に楽しんでいます。是非お越し下さい。

**榎部 ふじ**

いつもお知らせありがとうございます。残念ながら、足が弱くなったのと、この里でも結構することがあるので、以外と毎日忙しくしています。でも殆ど外出はしなくなりました。

**佐藤 八重子(子鹿)**

いつもメールで霊南坂のスカウトの活動を見ております。とても充実した活動を嬉しく思います。懐かしい写真も見ました。これから増々ご発展します様にお祈りしています。

**脇村 茉莉子**

何時も霊南坂スカウトクラブのお便りありがとうございます。先日ガールスカウトのOB-PSの会で杉原正様にお会いし、今回はスカウトサンデーにうかがえるかも知れないと申し上げましたが、やはり他の予定が入って伺えなくなりました。子供たち(聡子SANFRANCISCO在住)も仁樹)も元気に活躍しております。港第1団のご発展を心よりお祈りしております。

**佐藤 馮**

元気に過ごしております。天気が良ければ薪ストーブ用の木材の切断作業

や、薪割りで汗を流しております。春になれば家庭菜園の畑仕事が続いています。皆様のご健康をお祈り申し上げます。

**松下 俱子(三木)**

老体にむち打って通勤しております。団ではデンダーフットとともに活動しています。

**青木 義明**

しばらくご無沙汰しています。手術後も後遺症は残っていますが、元気で過ごしています。ゴルフもテニスもやっていますので一応人並みに生活しています。

**渡邊 誠**

今の冬は毎日雪降り、1月27日現在積雪2m50cmとなりました。この雪を相手に格闘の毎日です。スキー等も楽しんでいます。

**諏訪原 礼子(齊藤)**

ご無沙汰しております。10月のバザーでは、園庭で焼き鳥を焼きながら懐かしい仲間と再会することができ、楽しい時間を過ごしました。総会は欠席いたしますが、また皆さんに会える日を楽しみにしています。

**笹本 信子(中田)**

いつもお世話になっております。ご案内ありがとうございます。ストリグラフィの写真からどんな音色なのか想像もできない楽器(?)ですね!スカウトにとって刺激的なコンサートになりそう・・・♪ 私は2月4日出産

予定です。またごあいさつできる日を楽しみにガンバリマス!

**渡邊 澄**

残念ながら高尾の自然教室行事があり、出席できません。

**山田 紀代(堀越)**

スカウトクラブの為にご尽力いただきありがとうございます。ホームページ楽しみに拝見しています。”歳と”歳の夫婦となりますと気持ちは若くてもサッカー観戦で大声挙げて応援した後にはがっかり疲れてマッサージをうけたり…無理のきかない年齢になりました。孫を含めて若い人たちが夢を持って元気で活躍している姿を見るのが何より嬉しい事!!スカウト活動が益々発展します様にお祈りしています。

**関山 真理子(川)**

昨年3月定年を迎えリタイアメントライフに入りました。そして長年の夢だったヨットでの世界一周の旅に今年5月、まずはスペインから主人と2人2年程かけて地中海を旅する予定です。気負う事無く旅を楽しみたいと思っています。HP後日ご連絡いたしますが、立ち寄る先々にお住まいのOBの方々がいらっしゃれば、是非遊びにきてください。

**和田 富士子(鈴木)**

ご無沙汰しています。私は墨田3団ボーイスカウトの団委員として今もスカウト活動を続けています。皆様によりよくお伝えください。

**天ボロ家**

営業時間  
11:30～14:00  
18:00～21:00 予約  
定休日  
日・祭日

〒140-0004  
東京都品川区南品川4-6-3  
電話・FAX: 03-5460-5519

**高玉 大が調理します**

**渡邊 邦子** (間宮)

去年当地に移ってから地域での活動をはじめ、今は仲間と畠をやりながら文化財の古民家のボランティアをしています。

和光市は東京に隣接するものの自然が残り暮らしやすいところです。

**大塚 多恵子**

幸いにも健康を与えられ、日々ボランティア活動に追われております。お役をなさって居られる方々に感謝申し上げます。

**半田 貴久**

体の不調で療養しています。南湖教会(旧キ)でオルガンの練習と自宅でピアノを弾くのがリハビリになります。

**足立 園恵** (八木)

仕事も家事もどうにかやっていますが、最近super反抗期の3才の息子と言うコトを聞かない10才の息子に手がかかっています。

**浦野 須磨子**

昨年は4年前同様BS日本ジャンボリーで、宇宙科学についてのブースを担当しました。スカウト達と共に楽しい一時を過ごしました。

今は宇宙少年団団員と共に活動していますが2月は冬の星座観察で大田原市の天文台にいきますので欠席いたします。

**鷲崎 康子**

ご無沙汰いたしておりますが康子も元気で過ごしておりますがガールスカウトに文彦奉仕をしていた時代が懐かしく思います。子ども二人のお陰と感謝しております。

文彦も50才台の年になり長男長女二子の親となりボランティアの仕事しております。時間がなく夫婦で忙しく働いております。会のご盛会をお祈りいたします。

**菊田 方晴**

クラブの総会、各種の活動に参加できず残念。いろいろお世話くださり感謝しています。

昨年暮れに体調崩し厳しい寒さに参っています。

**後藤田 淳子**

ご案内状ありがとうございます。今年の3月末日までの一年間、母校の卒業生会の委員を引き受けていまして、とても忙しい日々を過ごしておりますが、今年になって大分落ち

着いてまいりました。健康であることを感謝しています。

3月にはイタリア料理と手づくりパン教室で指導する予定が入っております。

人生の後半を前向きに楽しくすごしたいと願っております。自分の事で精一杯、スカウトクラブに力が出せなく申し訳ございません。

**鈴木 隆一、充代** (古谷)

いつも様々な企画、ご支援をありがとうございます。スカウト数は減少気味ですが、集会を充実させ努力し続けたいと思っています。これからもよろしくお願いたします。

**葛西 瑛子、邦武**

出席出来ず誠に残念です。ご発展をいつも願っております。

**五十野 和男**

昨年の日本ジャンボリーに40数年ぶり(第3回御殿場アジアジャンボリー)に参加しました。展示コーナーでジャンボリー関係の切手と参加賞の展示をさせていただきました。

**塚田 洋子**

何時もありがとうございます。秋には身のたけにあった館となり、ささやかな地域活動が出来るといいなあと思っています。

自分の住む地域で何が出来るか、体力(T)知力(C)経済(K)の続く限り、模索しつつ、前進しています。

**古谷 久代** (岸田)

何時も、お世話になります。又 ス

カウトクラブからのイベント・勉強会感謝です。

願わくば、折角の行事が無駄にならぬ様現役との連絡を密にと思ひます。

教会役員会と重なるので、時間のゆるす限り出席します。

**小林 孝江**

不景気の波にもまれ、のみこまれない様仕事をがんばって忙しく暮らしています。

パソコンが壊れて使用できません。当分買入予定がないので連絡はお手数ですがFaxをお願いします。

**日下部 英一**

いつもありがとうございます！与謝野さん応援しています。

みんなに非難されようとも、信念により、やって欲しいと思います。是非応援してあげて！！

**真木壮一郎** (マイク真木)

出席予定しています。コンサートだけ覗きに行ってもいいですか？

「芸能ネタ」以前私がコンサートさせていただいた時のメンバーでギターを弾いていた森氏は坂本冬美さんが歌う「また君に恋してる〜♪」の作曲者です。



どんしん SHOT BAR

DON'T THINK, FEEL,

お一人でも気軽に  
お立ちください  
詳しくは、電話かホームページで

<http://www.donshin.jp>

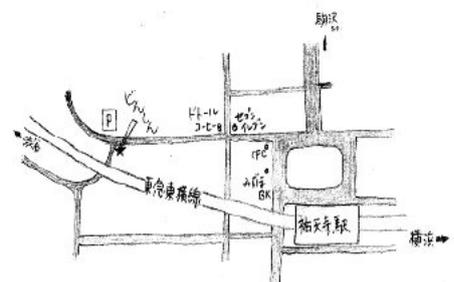
日曜定休

PM 6:00~

目黒区祐天寺 1-22-2 2F

03-5725-1788

OB 大槻将嗣 の店です



## 霊南坂スカウトクラブ 告知板

未曾有の地震のお見舞いを申し上げます。

母国が困難に立ち向かう時に、居合わせることが出来ないのは、誠に残念です。フランスのラジオで、在日仏人が「まるでシェーカーの中に居るかのようだった。日本人が沈着なのに非常に驚いた」と語っていたのを、僕は誇りに思います。お蔭様で東京の兄弟家族は、皆無事でした。どうかくれぐれもお気を付けてお過ごし下さい。

パリより 吉田 進

☆

フランス在住の大石みち子さん、上海在住の白井純一さん、バンクーバー在住の竹本裕子さんからもお見舞いのメールを頂いています。

### 霊南坂スカウトクラブ役員会

会長	小崎忠雄
	霊南坂教会役員会議長
副会長	田中新二
	クラブ会報編集長
副会長	西郷崇子
会計・団	大槻敬太郎
会計	小林孝江
会計	浅田きよみ
会計	檜垣君子
総務	倉持雅人
総務	戸田健次郎
書記	塚田洋子
書記	西谷芳美
書記	小田島典子
通信・団	矢澤宏子
広報・団	清水康輝
広報・HP・blog	澤田明秀
広報・HP・blog	白井純一
教会・団	古谷久代
	ガールスカウト団委員長
監事	日下部英一
監事	柳 健一

### 往 来



1947年の霊南坂スカウト創立時からのスカウト、荒垣恒英さん

(ニューヨーク在住)が仕事の関係で久しぶりに来日して、3月13日、礼拝に出席されました。礼拝後、昔の仲間とお元気に歓談されました。荒垣さんはご自分のクラブ会費の納入状況について心配していて2014年度分まで3年分の先払をして帰国されました。

### Q & A お問い合わせ

スカウトクラブの賛助会員は会費の支払い義務があるのでしょうか？とのお問い合わせがありました。会則によれば、賛助会員と云うのは無く特別会員と云うことになります。特別会員には会費納入義務はありませんが、任意の賛助を出来る事になっています。ご支援は有り難く受けさせていただきます。

### 訃報

**西郷尚子姉 (國行)**

2010年10月27日 召天

1950年から1953年リーダーとして活躍後、GS日本連盟事務局長を務め、4団内のアダルト会員として現団のスカウト活動にも心を寄せてくださいました。

**鈴木晴江姉 (中川)**

2010年12月13日 召天 ブラウニーからリーダーまで4団で育ち上がったOGです。

ご両姉のご冥福をお祈りいたします

スカウトクラブのホームページは  
<http://reinanzaka-sc.cocolog-nifty.com/blog/>

随時更新して、新しい情報を提供しています。ぜひ、ご愛用ください。

### 編集後記

3月11日(金)に起きた巨大地震と津波によって、東日本で多くの方が犠牲となり、日本に甚大な被害をもたらしました。この災害で被害を受けられた方々に、心からお見舞い申し上げます。

いま、私達が何ができるかを・・・考えています。スカウトの「ちかい」では「他の人々を助けます」と誓いました。

日本のために出来ることを行動に起こす時です。多くの人々が「考える」だけで終わるのをやめて行動しています。物資を送ったり、チャリティーを始めています。うれしいことです。でもこれだけには限りません。まず誰もが日本のためにすぐ出来ること・・・それはB-Pの教えであるスマイルです。笑顔で周りを明るくしましょう。それは、自分を癒すことにもなります。生きている私達が落ち込んではいけません。生きている私達に、これからの日本を復興する責任があります。スマイルで頑張りましょう。

田中新二

**TODA CLEANERS**

**戸田クリーナーズ**

六本木店 〒106-0032

東京都港区六本木 1-3-41 (アークヒルズサイド1F)

TEL/FAX : 03-3583-0450

柿ノ木坂店 〒152-0022

東京都目黒区柿ノ木坂 3-4-9

TEL:03-3422-5538 FAX:03-3421-3034